



学校だより

福島県立郡山支援学校

令和7年7月18日

令和7年度 第1号

子供を「真ん中」にした学校づくり 校長 根本 健一



今年度は、小学部56名、中学部40名、高等部50名、計146名でスタートいたしました。私は、全ての児童生徒にとって「やりたいことがある学校」、「やりたいことができる学校」にしたいと考えています。そのため、子供を「真ん中」にして、みんなで子供のことを話し合いながら「学びの場」を作ってまいります。また、児童生徒の学習の基盤となる「情報活用能力」等を整理しながら、個々の児童生徒の「ものの見方」や「考え方」、「表現の仕方」などを把握し、児童生徒の学びを保障する「授業づくり」を実践してまいります。地域の学校として、教育を保護者や地域の皆様と一緒に考えていきたいと思っておりますので御理解と御協力をお願いいたします。

学校教育目標

一人一人のよさや可能性を広げ、「生活に生きる力」を育み、自立し社会参加できる児童生徒の育成を目指す。

令和7年度教育課程重点目標

各教科等の目標を達成できるよう、情報活用能力を活用・発揮する学習の過程を明確にした授業実践を行う。

目指す子供の姿

主体的に生きる
児童生徒

心豊かに生きる
児童生徒

健やかに生きる
児童生徒

～学校経営・運営ビジョンに基づく、本校の取り組み状況をお知らせします～

主体的に生きる児童生徒

「情報活用能力」を発揮できる授業づくりや研修の充実

本校では、教員の授業力向上を目指し、授業研究に取り組んでいます。昨年度に引き続き、「情報活用能力」をテーマとし、今年度は「情報活用能力を活用・発揮する学習の過程を明確にした授業づくり」について研究しています。学習指導要領によると、「情報活用能力」とは、「情報及び情報技術を（中略）活用して、問題を発見・解決したり自分の考えを形成したりしていくために必要な資質・能力」とされています。

研究は、6～8名程度のチームで行います。担当する児童生徒が情報（見聞きするもの、触って感じるもの、知識など）をどのように捉えているのか、情報をどう使って学習課題に取り組んでいるのかなどについて共通理解を図り、授業の中でどのような児童生徒の情報活用能力を生かしてねらいを達成できるかについて研究を行うこととなっています。

児童生徒が情報を活用しながら問題を発見・解決したり、自分の考えを形成したりするなど進んで学び、さらには学んだことを生かしながら生活することができるように取り組んでいきます。

心豊かに生きる児童生徒

体験的な活動を取り入れた道徳の授業づくり

小学部

各教科等と関連させながら、生活に結び付いた具体的な内容を取り入れて道徳の授業を行っています。こちらの学級では、校外学習の機会を捉え、公共の場での約束やきまりを守ることを意識できるよう、○×問題やロールプレイングに

取り組みました。



中学部

これまでの学校生活や今の自分について、ワークシートを活用して考えました。自分とは違う考え方や感じ方を共有したことで、自己理解を深めることができました。自分自身を見つめ直すことで、自分のよさや強み、相手を思いやる気持ちを大切にしながらよりよい学校生活を送ることができています。



高等部

道徳では、自立活動や各教科と関連付けながら、礼儀や感謝などを大切にする気持ちを育てています。授業の中では、場面に応じた言葉遣いについて考えて話す学習や、感謝の気持ちを言葉や文字で伝える学習などに取り組んでいます。



心と体を大切にする保健指導

小学部

体育の保健領域において、「体の発育・発達」に視点を当て、自分の身体(他の人の身体も)を大切にするための授業を、実態に応じた内容で実施します。養護教諭から話を聞く会も予定しています。



中学部

保健授業で健康・安全・環境の3項目に分けてアンケートを実施し、自分の心と体に向き合う学習を行っています。



高等部

自分の生活習慣を見直し改善していくために、個人的な対策と社会的な対策を踏まえて健康について考える授業づくりを行っています。

【保健 生活習慣病の予防と回復】



健やかに生きる児童生徒

4つの食形態における安全な食指導

本校の給食は「普通食」と「特別食」3形態(軟菜・煮込み・ペースト)で提供しています。

主食、主菜、果物ごとにそれぞれ選択でき、お子さんの食べやすさや安全性を大切にしながら、おいしく給食を食べることができるよう指導しています。

栄養士さんや調理員さんが、給食時に教室等を訪問する第1回給食週間。

子供たちの声を聴いたり、食べやすさなどを確認したりして巡回します。



連携を大切にした安心・安全な医療的ケアの実施

本校では、保護者の皆様の日々の御協力の下、看護師と教員が協力して医療的ケアを実施しています。学校で医療的ケアを実施することで、児童生徒の体調が整い、集中して学習に取り組むことができます。また、自分の意思や願いを伝える機会と捉え、コミュニケーションを取りながらケアを行っています。学校全体で、安心安全に医療的ケアを実施していくことを大切にしています。



お知らせ

本校の取り組みを本校ホームページ及び福島県教育委員会公式 note サイト「福島県学びの情報プラットフォーム」に随時アップしています。ぜひご覧ください!!